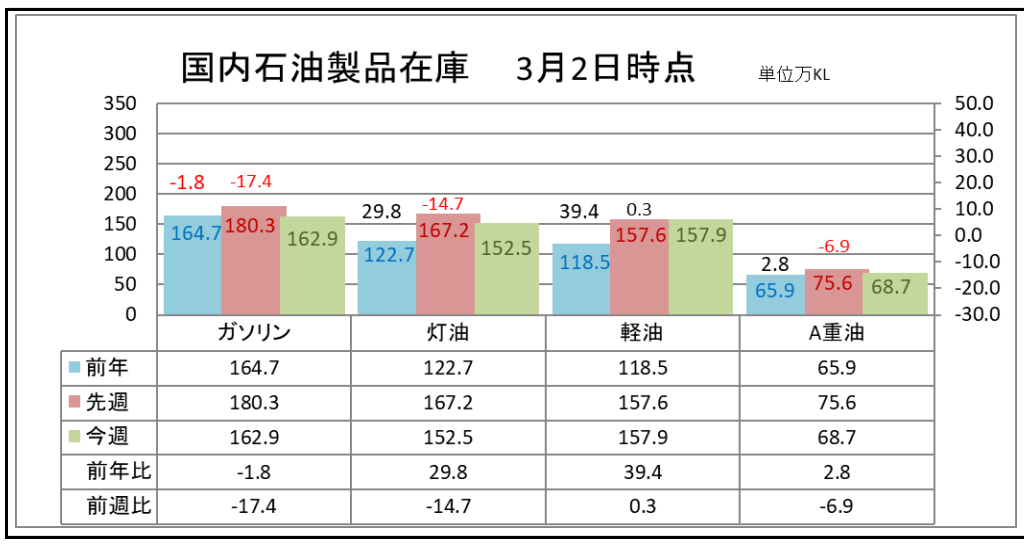
イデックスオイルレポート　~For a week~

2024/3/8作成　㈱新出光

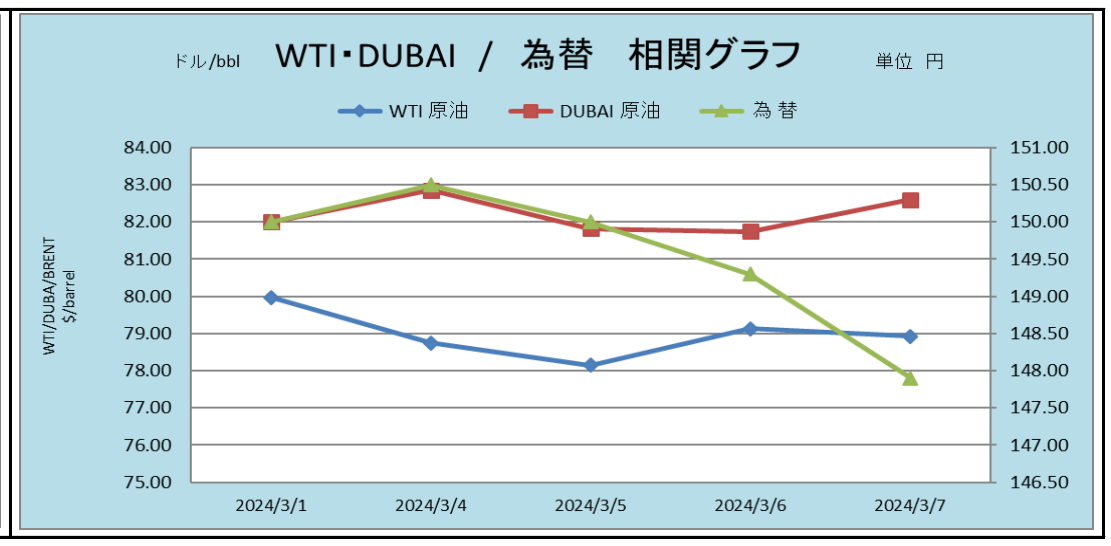
【概況】

●1日、「OPECプラス」が来週開催予定の会合で、4月以降の生産方針について協議する。市場では、サウジアラビアやロシアが自主減産を継続するとの見方が有力。一部では、さらに年末までの延長予想も浮上しており、需給引き締まりを見込んだ買いが先行し相場は79.97ドルへ反発しました。
●4日、OPECプラスの一部加盟国は3日、石油市場の安定化を図るため、今月末までとしていた現行の日量220万バレルの自主減産を6月末まで継続することで合意。一時買いが優勢となり、80ドルを上回る水準に上昇する場面もあった。 ただ、産油国の減産継続は市場でほぼ織り込み済みだったため、買い一巡後は利食い売りが台頭し、相場は78.74ドルへ反落しました。
●5日、中国の国会に当たる第14期全国人民代表大会（全人代）の第2回会議において、李首相は今年の経済成長率目標を前年と同じ「5%前後」の水準に据え置き、目標の達成が「容易ではない」との見解を示した。これを受けて、エネルギー消費大国である中国の景気減速に警戒感が強まり、原油が売られ、相場は78.15ドルへ続落しました。
●6日、米エネルギー情報局（EIA）が午前発表した週間在庫統計によると、1日までの1週間の米原油在庫は前週比140万バレル増と、市場予想（210万バレル増＝ロイター通信調べ）を下回る積み増し。在庫統計を受け需給引き締まり観測が広がり、相場は79.13ドルへ反発しました。
●7日、中国税関総署が7日発表した2024年1～2月の貿易統計によると、輸出入はともに前年同期から増加。ロイター通信は、石油輸入が5.1%増の日量1074万バレルとなったと報じ、石油消費大国である同国の景気回復期待が浮上した。しかし、貿易統計の改善は、コロナ禍の影響で大きく落ち込んだ23年の反動との見方が台頭すると、相場はジリ安となり、午前には一時78ドル付近まで下落。昼にかけ、パウエル米連邦準備制度理事会（FRB）議長の2日目の議会証言に注目が集まった場面では、利下げ観測を手掛かりに持ち直したものの相場は78.93ドルへ小反落しました。

3月8日	16:00現在	WTI原油	79.56ドル	為替　1ドル	146.86円



	ガソリン	灯油	軽油	A重油
前年	164.7	122.7	118.5	65.9
先週	180.3	167.2	157.6	75.6
今週	162.9	152.5	157.9	68.7
前年比	-1.8	29.8	39.4	2.8
前週比	-17.4	-14.7	0.3	-6.9



	次回元売変動予測 3/14～	元売変動予測
ガソリン	→	−0.5～±0.0
灯油	→	−0.5～±0.0
軽油	→	−0.5～±0.0
A重油	→	−0.5～±0.0
LSA	→	−0.5～±0.0

※原油コスト「−0.5円～±0.0円」
※激変緩和補助金「−21.7円」 前週比±0円
※現時点での予測です。

【製品卸価格】

≪今週≫今週の元売り仕切り改定は、3社ともに原油コストは「±0円」、補助金は、「−21.7円・60%」、都合「−0.1円」の値下げ改定となりました。資源エネルギー庁の公表する全国レギュラーガソリンの4日時点の小売価格平均は174.5円となっております。
≪3月14日以降≫次回の元売り改定は、原油コストは「▲0.5円～±0.0円」、激変緩和補助金は「−21.7円・60%」の見込みで、都合「−0.5円～±0.0円」の改定の予測となっています。

【次世代エネルギー】　＜出光・ENEOS・北電、北海道で国内最大級の水素製造拠点＞

出光興産とENEOS、北海道電力は20日、北海道苫小牧市で国内最大級となるグリーン水素製造拠点建設に向けた検討を始めると発表した。2030年ごろに水素を年間1万トン製造するプラントを建設する計画だ。周辺の工業地帯に水素を供給し、地域の脱炭素の取り組みを後押しする。
苫小牧西港の周辺に水を電気分解して水素を製造する水電解プラントを建設する。能力は100メガ（メガは100万）ワット以上で、国内最大級となる。パイプラインを通じ、製造した水素を地域の工場などに供給する。出光興産の製油所や周辺の工場で化石燃料の代替燃料として利用することで、二酸化炭素（CO2）排出量を抑えることができる。
グリーン水素の製造コストは電気代に依存するため、再生可能エネルギーの適地が少ない日本で作られた水素は割高になる。しかし北海道は電力の供給に対して需要が限られており、余剰電力を使ったグリーン水素の製造は採算に合うと判断した。
北海道の鈴木直道知事は「水素・合成燃料などを通じて、積雪寒冷地である北海道の幅広い産業の脱炭素化にも寄与することが期待される」と歓迎した。

［出典］ 日経電子版　https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC2068K0Q4A220C2000000/

© 2024 SHIN-IDEMITSU Co.,Ltd.ALL rights reserved.